

RECREATIONかごしま

スポーツくじ



この広報誌は、スポーツ振興くじの助成を受けて作成しています。

発行：鹿児島県レクリエーション協会

〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目4番20号 鹿児島県総合体育センター武道館内

(電話) 099-255-0225 (FAX) 099-296-1192 (携帯) 070-7486-1109

(HP) <http://www.kaken-rec.jp/> (メール) info@kaken-rec.jp

レクリエーション・インストラクター養成講座は後半のプログラムへ

「令和5年度レクリエーション・インストラクター養成講座」(toto 助成事業)は、昨年度に比べて受講者が多く、大変熱気のある前半の講習となりました。

7月には、講座を担当する講師が集まり、それぞれの講座カリキュラムの目標を確認したり、受講生の「実践力」を高めるための手立ての在り方などを講師間で再度確認したりするなどして、講師陣の「講師力」の向上の為の研修を行ったところです。後半も、充実した内容になるようにスタッフ一同精進を重ねていきたいと思えます。

令和5年度 レクリエーション・インストラクター養成講座カリキュラム (後半)

10月15日 (日曜日)	実技科目5 Ⅱ-6 レクリエーション活動の習得 6	実技科目5 Ⅱ-7 レクリエーション活動の習得 7	実技科目5 Ⅱ-8 レクリエーション活動の習得 8	演習・実習科目6 Ⅱ-1 プログラムの立案1 (立案の方法)
	運動あそび	創作活動	ニュースポーツ	
県青年会館 研修室				
11月12日 (日曜日)	10:00 実技科目5 Ⅰ-1 モデル・プログラムの習得1 (高齢者分野)	実技科目5 Ⅱ-4 レクリエーション活動の習得 4 高齢者のためのゲーム	実技科目5 Ⅱ-5 レクリエーション活動の習得 5 高齢者のためのソング	公開講座の詳細については、次ページ及び同封のチラシをご覧ください。
	県青少年会館 大ホール	県青少年会館 大ホール	県青少年会館 大ホール	
12月3日 (日曜日)	演習・実習科目6 Ⅱ-2 プログラムの立案2 (高齢者分野)	演習・実習科目6 Ⅲ-1 レクリエーション支援の実施 1 高齢者分野の作成プログラムの実践	演習・実習科目6 Ⅲ-2 レクリエーション支援の実施 2 高齢者分野の作成プログラムの実践	演習・実習科目6 Ⅲ-3 レクリエーション支援の実施 3 高齢者分野の作成プログラムの実践
	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室
令和6年				
1月21日 (日曜日)	演習・実習科目6 Ⅱ-3 プログラムの立案3 (子ども分野)	演習・実習科目6 Ⅲ-4 レクリエーション支援の実施 4 子ども分野の作成プログラムの実践	演習・実習科目6 Ⅲ-5 レクリエーション支援の実施 5 子ども分野の作成プログラムの実践	演習・実習科目6 Ⅲ-6 レクリエーション支援の実施 6 子ども分野の作成プログラムの実践
	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室
補講 第10回 2月4日 (日曜日)	実技科目5 Ⅱ-6 個々の活動の習得 6 マジック	実技科目5 Ⅱ-8 個々の活動の習得 8 健康体操	実技科目5 Ⅱ-7 個々の活動の習得 7 用具を活用したゲーム	理論科目 Ⅰ レクリエーションと レク・インストラクターとは
	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室

前半のカリキュラムの様子

9月までの前半は、理論と実技をとおして、アイスブレイキングやホスピタリティなどレクの理念や基本的な技法を学びました。受講生の意識や感想等のレベルの高さに感動しました。



レクリエーション・インストラクター養成講座(公開講座)受講生募集

～福祉施設や高齢者の方の元気づくりに役立つ講座です～

令和5年度 レク学苑 公開講座 (高齢者支援レク)

(レクリエーション・インストラクター養成講座)



「福祉の現場で活用出来る 介護レク支援の
考え方と方法を楽しく学ぼう！」

～♡みんなの心を元気に♡～

この講座はスポーツ振興くじ助成金を受けて実施します。 ☆どなたでも参加できます(^^)/

【期日】 令和5年11月12日(日)

10時～15時30分

【会場】 鹿児島県青少年会館ホール

住所 鹿児島市鴨池新町1-8

電話 099-257-8226

*駐車場・台数に限りあり

【受講料】 2,000円

(保険・資料代込・当日徴収)

運動できる服装(上靴不要),筆記具持参

【主催】 鹿児島県レクリエーション協会

【内容・講師】

◇ 9:30～10:00 受付

◇ 10:00～12:00 (開講式・刺エーションのあと)

「コミュニケーションスキルを楽しく学ぼう」

「通所事業所・高齢者サロンでのレクリエーション
支援の実際」

◇ 12:00～13:00 昼食

◇ 13:00～15:30

「介護施設での余暇支援の考え方と事例紹介」

「レクリエーション財の工夫とアイデアいっぱい！」



講師 ^{たじま よしふみ} 田島 栄文 先生 (兵庫県西宮市在住)

全国福祉レクリエーション・ネットワーク事務局長

講師のご紹介

名古屋経営短期大学健康福祉学科教授。
福祉レクリエーションワーカー・介護福祉士・保育士。
介護福祉士養成校教員歴33年間また福祉現場の方々の
「福祉レク学習会」を16年間支援継続中。大学での講義
の傍ら非常勤で実際の福祉の現場でも支援を実践中です。

【申込み・問い合わせ先】

下記に記入し FAX・Mail 等で **11月3日(金)** 迄に申し込む
鹿児島県レクリエーション協会

〒890-0062 鹿児島市与次郎1-4-20 県総合体育センター武道館内

電話 099-255-0225 FAX 099-296-1192

Mail info@kaken-rec.jp

※介当(500円)の注文を受付けます。(希望者・当日徴収)



【令和5年度公開講座申込書・11月12日(高齢者支援レク)】

〈FAX 099-296-1192〉

※傷害保険加入のため必ず年齢をご記入ください。

氏名	住所	電話番号	年齢	介当
	〒			要
				不要

※受講決定の通知は原則として行わず受講不可能な場合のみご連絡しますので、ご了承ください。※この個人情報は当事業のみに使用します。

令和5年度学校レクリエーション普及事業 教員向けレクリエーション研修会を開催しました

学校や幼稚園等で学級担任をしていると、「学級集団をよりよく変容させていくにはどうすればよいのか」や「子どもたち同士が受容的で協力できる人間関係づくりが難しい」「教師として子供たちとの接し方や声かけのコツはあるか」など様々な問題意識をもって過ごしていると思います。そのような悩みを、レクリエーション活動を通して解決しようということで「教員向けレクリエーション研修会」を開催しました。小学校の教員を中心に28名の受講生が集まり、大変充実した1日になりました。

- 1 日 時：令和5年8月23日（水） 9：00～16：00
- 2 場 所：鹿児島市立少年自然の家 主 催：鹿児島県レクリエーション協会
- 3 講習内容：（1）教育現場におけるレクリエーションの活用や段階的な指導法
（2）「仲間づくりや雰囲気づくりに生かす」アイスブレーキングの理論と実技研修
（3）「子どもと信頼関係を築く」ホスピタリティの理論と実技研修
（4）遊びを運動に「元気アッププログラム」の実技研修
（5）ボール遊びから「ベースボール型ゲーム」ティーボールへの段階的な指導法



（1）～（3）では、学級経営や仲間づくり、特別活動など、様々な場面で活用できるレクの紹介と展開技術、ホスピタリティ等について学びました。

（4）～（5）では、運動が得意な子も苦手な子も、遊びを通して体を動かす楽しさが実感でき、主体的・日常的に取り組める「元気アッププログラム」やニュースポーツ、ベースボール型ゲーム「ティーボール」などを体験しながら、その活用方法を学びました。

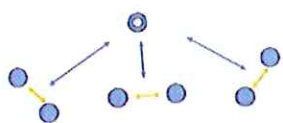
「明日からの授業や学級経営に必ず役立つ！体験も重視した講習」

段階的な指導法

（2）交流段階

目的：身近な者同士の意思疎通が図られる。

形態



1 はじめに

ホスピタリティとは？

厚遇、歓待および温かく親切にもてなす心、歓待の精神のこと。



学校レクリエーションにおけるホスピタリティとは？

子どもたちが快適さを感じ、楽しみ、喜びを見出すことができるために、もてなしの意識を持ちながら、子どもたちの立場に立って対応すること。



受講生の感想より ○ 楽しく学べる一日でした。子どもと信頼関係を築くために何かできないかと悩んでいたのが、今回受講できて本当に良かったです。
○ ちょっとしたゲームで笑ったり、ミスをしてもらったりすることで人への信頼感が生まれるのだなと体感できました。あらためて、レクリエーションの素晴らしさや奥深さを学ばせていただきました。

高齢者向け&子ども向けの講座等を開催しました

1 高齢者の元気づくり支援者養成講座 (toto 助成事業)

今回は、介護福祉士養成の専門学校講師として35年、また、現在九州中央リハビリテーション学院エンターテイメント講師でもある田中和恵先生（NPO法人熊本わくわく体操ボランティア協会理事長）をお迎えして下記の日程で実施しました。

With コロナの時代の楽しいレクリエーション”

- 1 日時 令和5年7月16日（日） 10:00～15:30
- 2 場所 鹿児島県青少年会館ホール
- 3 主な内容
 - ①まずは笑顔であること
 - ②フレイル予防法
 - ③音楽レクリエーション うた体操
 - ④コミュニケーションスキルアップ



コロナ第9波やインフルエンザの流行が気になりましたが、当日は、63名の参加をいただき実施することができました。田中先生のバイタリティーあふれる講話や実技等で、受講生は高齢者福祉の現場で活用出来る素材やその伝え方、アレンジの方法等を楽しく学ぶことができました。



2 レクリエーション・インストラクター養成講座 (公開講座) (toto 助成事業)

今回の公開講座は、公益財団法人日本レクリエーション協会で約20年間勤務し、イベント企画・人材育成等様々な経験を経て令和4年一般社団法人あそび庁及び研修事業 CONNECT を設立された小山 亮二先生（一般社団法人あそび庁 代表理事）をお迎えして、下記の日程や内容で実施しました。

- 1 日時 令和5年8月27日（日） 10:00～15:30
- 2 場所 鹿児島県青少年会館ホール
- 3 主な内容
 - (1) 「世界のお遊びを体験しよう」（「あそび」「楽しい」の本質の学習）
 - (2) 「しあわせ（ウェルビーイング）の原理・原則を学ぶ」（人がしあわせになる為の原理・原則と根拠に基づく支援方法の学習）
 - (3) 「子どもの主体性を引き出す関わり方と仕掛け」（具体的な関わり方と仕掛け方の学習）



当日は、外は夏の日差しが降り注ぐ暑い日でしたが、青少年会館ホールは冷房が効いていて快適かつ時間が過ぎるのを忘れるくらい充実した時間になりました。

小山先生の熱気とユーモアあふれる講座内容に、46名の参加者一同引き込まれていきました。「ウェルビーイング」の原則がよくわかり、参加者の満足度も非常に高い講座となりました。



第2期マイライフ・マイスポーツ運動スタート(R5.4~)

鹿児島県教育委員会が「第2期マイライフ・マイスポーツ運動」を策定しました。その中では、「スポーツ」を、記録を競うことを目的とした運動競技だけでなく、レクリエーション活動等の身体活動まで幅広くとらえています(詳細は、下記リーフレット参照)

これからも、私たちの実施しているレクリエーション活動で「マイライフ・マイスポーツ運動」に貢献できればと思っています。

マイライフ・マイスポーツ運動

スポーツの捉え方



陸上競技、球技等

- 本方策では一定のルールに則った勝敗や記録を競うことを目的とした運動競技

ウォーキング、ランニング、体操等

- 余暇時間等における健康・体力の保持増進を目的とした身体活動

散歩、サイクリング、スポーツ・レクリエーション等

- 気晴らし、楽しみ及び交流を目的とした身体活動

通勤等での歩きや自転車の活用 仕事や買い物等での徒歩による移動や階段昇降等

- 仕事や家事の最中の健康・体力の保持増進、美容などを目的に意識的に実施する身体活動



【問い合わせ先】
鹿児島県教育庁保健体育課
〒890-8577 鹿児島市鶴池新町10番1号
電話 099-286-5320 FAX 099-286-5671
E-mail a-sports@pref.kegoshima.lg.jp

第2期

マイライフ・マイスポーツ運動

(県民生涯スポーツ推進運動)



週一回以上は スポーツを!!



〈基本方針〉

県民の誰もが、それぞれの関心や適性に応じて主体的・継続的にスポーツ・レクリエーション活動に親しみ、スポーツの楽しさや感動を味わい、生涯にわたって健康で活力ある生活を実現することを目指す。

鹿児島県教育委員会



マイライフ・マイスポーツ運動の普及・啓発

- 県ホームページや広報誌等の活用
- スポーツイベント等における啓発
- パラスポーツの周知・理解促進



マイライフ・マイスポーツ運動の推進と充実

- 地域スポーツ環境の構築
 - ・ 総合型地域スポーツクラブの体制強化と活用
 - ・ 市町村やスポーツ少年団、競技団体等との連携
- 体育・スポーツ施設の有効活用
 - ・ 県立学校体育施設開放事業
 - ・ 県有施設の有効活用
- 人材の養成及び有効活用
 - ・ 多様なニーズに対応できるスポーツ指導者の育成



ストーリーは続く。

マイライフ・マイスポーツ運動の推進体制の充実

- 関係団体・他部局との連携・協働
- 進捗状況の検証と見直し



数値目標

指標	基準値 (令和2年度)	中間目標値 (令和9年度)	目標値 (令和14年度)
成人の週1回以上のスポーツ実施率	51.8%	60.0%	70.0%



県レクリエーション協会のホームページが新しくなりました

鹿児島県レクリエーション協会のホームページが、リニューアルしました。今までのホームページで改善すべきところをピックアップしたり、SNS等、時代のニーズに応えられるような内容とは何かについて事務局内で意見を出し合ったりして策定を進めました。ホームページの内容については、以下のように変更しました。具体的には、

- 1 今、どんな事業を募集して、どんな実施事業があったのかについて「新着情報」としてページの最初に項目として設けました。
- 2 ホームページにアップした内容を、facebook や LINE など、スマートフォン等からも手軽にアクセスできるようにして、県レクリエーション協会の事業内容等を県民の皆さんに幅広く周知できるようにしました。
- 3 イラストや写真等を取り入れて、親しみやすく柔らかい色調にしました。
- 4 日本レクリエーション協会やその関係部署（レクぽ、ケンスポコムなど）の「バナー」を設けてレクに関する最新情報にアクセスしやすくしました。

などです。なお、ホームページは変わっても、アドレスは変更ありません。多くの方のアクセスをお待ちしています。

ホームページ案



【マイライフ・マイスポーツ運動】推進中
鹿児島県レクリエーション協会

〒890-0062 鹿児島県鹿児島市与次郎1-4-20 県総合体育センター2階5号室
☎ 099-255-0225 FAX.099-296-1192

会員登録

トップページ	協会案内	公開講座・イベント案内	加盟団体	広報誌	公認資格
--------	------	-------------	------	-----	------





Topics / お知らせ

- 
2023-07-21 **令和5年度 レク学苑 公開講座「世界のあそびを学ぼう！」** 注目 NEW
- 
2023-07-07 **令和5年度学校レクリエーション普及事業 教員向けレクリエーション研修会** 注目 NEW
- 
2023-05-31 **ホームページを開設いたしました。スマートフォンでの閲覧にも対応しています！**

かごしま国体デモンストレーション競技が終了しました

本年4月から「かごしま国体デモンストレーション競技」が開催されていましたが、県レクリエーション協会に加盟している種目団体の「ペタンク」「エアロビック」「スポーツチャンバラ」「3B体操」「ディスクゴルフ」「お手玉」「スポーツウエルネス吹矢」「フライングディスク」「ジャズ体操」「真向法体操」「バウンドテニス」「ソフトバレーボール」「ドッジボール」「パークゴルフ」「ターゲット・バードゴルフ」は、すべて終了しました。

各種目団体の皆さん、運営等、お疲れさまでした。なお、パークゴルフの様子が、令和5年8月8日付の「南日本新聞」に掲載されていましたので紹介します。

なお、今後の活動で、広報誌に掲載してほしいイベント等がございましたら、お知らせください。



パークゴルフ
148人参加

霧島・福山

鹿児島県デモンストレーション競技「パークゴルフ」の大会が霧島市の福山パークゴルフ場であった。

写真。鹿児島宮崎県から148人が参加、心地よい風が吹く中、競技を楽しんだ。パークゴルフは、芝のコースでプラスチック製の直径6センチのボールをクラブで打ち、カップに入れるまでの打数を競う。参加者は7月30日、4人一組で4コース36ホールを回った。会場では、同市牧園のヘンタ製茶による冷茶とお菓子のふるまいもあった。

同市福山町福山の松下りつ子さん(64)は「楽しく盛り上がり、父で最高齢の砂田則夫さん(91)は「年齢性別を問わず楽しめるパークゴルフの魅力を確認した」と話した。(菅雄祐)

事務局だより

◎ 講師派遣等について

高齢者施設やPTAでの活動等で、ゲーム等のレクリエーションの指導をしてもらいたい場合に、内容に応じた講師の派遣、紹介をしております。ご希望の方はお電話、または、当協会のホームページより「講師派遣申請書」をダウンロードし、御連絡、御提出ください。

◎ 各種レクリエーション用具・専門書籍の紹介をしております。

日本レクリエーション協会のカタログ「レクリエーションカタログ2023」を差し上げます。ご利用下さい。(見積可)

◎ 有資格者の皆様へ

住所氏名等の変更がありましたら必ずお手続きをお願い致します。

◎ フォローアップ研修会を開催します。

12月17日(日)に、有資格者を対象に「フォローアップ研修会」を開催いたします。内容は、「レクぼの使い方」その他です。

(編集後記)

本年度の広報誌の第2号を発行することができました。この広報誌が皆様方のお手元に届く時には「燃ゆる感動かごしま国体」が始まり、その盛り上がり「燃ゆる感動かごしま大会」につながっていくと思います。個人的な話で恐縮ですが、私も「かごしま国体」のボランティアに登録し活動を行っているところです。さて、県レク協会も様々な主催行事を行っていますが、「レク・インストラクター養成講座」や「教員向けレクリエーション研修会」の受講者の皆様の笑顔やコミュニケーションの様子を見ていると、あらためて人と人をつなぐレクの力を再認識しました。今後とも、皆さまの元気づくりに県レク協会として貢献していきたいと思っております。地域レク協会や種目団体の話題など、是非、県レク協会にも情報提供をお願いします。

また、広報誌についての御意見や御要望もお寄せください。(広報委員長)



鹿児島県レク協会



日本レク協会



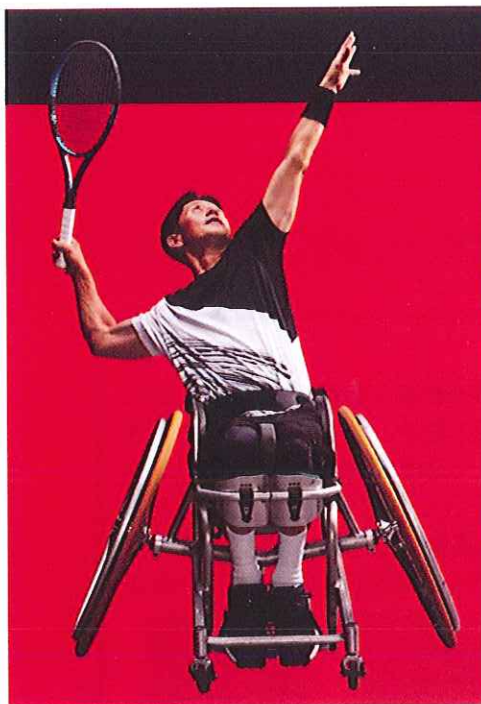
レクぼ

企業加盟団体 (株)山形屋・(株)鹿児島銀行・(株)南日本銀行・(株)南日本放送・(株)ビルメン鹿児島

【※スポーツ・レクリエーション活動の支援をとおして、県民の皆様の健康づくりを応援して頂いています】

すべての スポーツに エールを

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ

